

今日は何の日？

気持ちを伝える本の贈りもの



大切な人に
本をプレゼントしてはいかがでしょう?
誕生日はもちろん、それ以外のイベント時に
サプライズで贈るのも素敵!
受け取る側も嬉しさが倍増するはず。

1/1

元旦



1/12

成人式

やる気に頼らず「すぐやる人」
になる37のコツ

大平信孝
かんき出版 1,540円(税込)

やる気は行動した後にしかついてこない！アドラー心理学等に基づいた、「やる気に頼ることなく自分を動かすためのコツ」を紹介。今年こそ変わりたいが、どう始めればいいのか悩んでいる友人に。

2/14

バレンタインデー

愛するということ

エーリッヒ・フロム
鈴木晶 訳
紀伊國屋書店 1,430円(税込)

幸せに生きるためにには人を愛する能力が必要で、それは修練によって鍛えることができる。哲学的だが、とても温かい本。大切な人に、チョコレートとともに。

3/3

ひなまつり

小さいおうち

中島京子
文藝春秋
1,739円(税込)

昭和初期、女中奉公に出たタキは、美しい奥様を心から慕う。だが平穀な日々にやがて密かに“恋愛事件”が起き……。意外な結末が胸を衝く小説は、少し大人になつた孫へ。

2/3

節分



世界の豆料理

誠文堂新光社 編
誠文堂新光社
3,080円(税込)

中東、アフリカ、米大陸、ヨーロッパ、アジアの郷土色あふれる120のレシピ集。グルメな友達には、「豆を食べて福を呼ぶ」という演出も粹！

3/14

ホワイトデー

センスは知識からはじまる

水野学
朝日新聞出版
1,540円(税込)

「センスは生まれついたものではなく、あらゆる分野の知識を蓄積することで向上する」。仕事成功の秘訣はセンスを磨くこと。恋愛にも仕事にも一生懸命な彼女に。

3月

卒業式

そして、バトンは渡された

瀬尾まいこ
文春文庫
847円(税込)

血縁を超えた家族や人との絆を描く感動作。「人は誰かに受け継がれ、支えられて生きている」という温かなメッセージが、卒業という節目にぴったり。



4/1

エイプリルフール

世にも奇妙な君物語

朝井リョウ
講談社文庫
726円(税込)

異様な世界観、複数の伏線、先の読めない展開、想像を超えた結末と、それに続く恐怖。エイプリルフールにぴったりの“皮肉と嘘”の連作短編集。笑いながらもゾッとするオチが光る。

4月

入学式

未来をつくる言葉
わかりあえなさをつなぐために

ドミニク・チェン
新潮社
1,980円(税込)

著者は「わかりあえなさをつなぐことで、その結び目から新たな価値が湧き出てくる」と語る。新しい人間関係と向き合う若者に、開かれた心を育てるきっかけとなる一冊。

5/2

八十八夜



新訳 茶の本
ビギナーズ 日本の思想

岡倉天心
大久保喬樹 訳
角川ソフィア文庫 968円(税込)

茶道の精神を通して、日本の暮らしの哲学を紹介した『茶の本』の全訳を読みやすい訳文と平易な解説で収録。ゆっくり新茶をすりながら読むと、心まで清められそう。

4/29
~5/6

ゴールデンウィーク

あやうく一生懸命
生きるところだった

ハ・ワン 岡崎暢子 訳
ダイヤモンド社 1,595円(税込)

他人の目を気にせず、自分らしく生きることを決意した著者が贈る、生きづらさを手放すための言葉の数々。頑張りすぎない生き方をユーモラスに語る韓国エッセイ。連休中のリラックスした時間に。

5/10

母の日

西の魔女が死んだ

梨木香歩
新潮文庫
649円(税込)

思春期の少女と祖母の心の交流を描いた、静かで深い感動作。読み終えると、家族の存在がいっそう愛おしくなる。お母さんに「ありがとうございます」とともに贈りたい。

6/21

父の日

街道をゆく 1
新装版

司馬遼太郎 朝日文庫
704円(税込)

司馬遼太郎の紀行エッセイシリーズ。日本各地を実際に歩き、風景や人々を観察しながら歴史・文化・人間の本質について語る。旅好き、歴史好きのお父さんにぴったり。

6月

梅雨入り

日日是好日

「お茶」が教えてくれた15のしあわせ

森下典子
新潮文庫 781円(税込)

毎日がよい日。雨の日は、雨を聴くこと。五感で季節を味わう歡び——。今、この時を生きていることの感動を鮮やかに綴ったエッセイ。雨音を聞きながら読むと、心が静かに整う。

7/7

七夕

COSMOS 上・下

カール・セーガン
木村繁 訳
朝日新聞出版 1,760円(各税込)

宇宙の誕生から生命の進化まで、美しい文章と図版で語る80年代の名著。七夕の夜、夜空を見上げながら読むと格別！知的好奇心旺盛な友人にプレゼントしては？

7/20

海の日



白鯨 上・中・下

メリヴィル
八木敏雄 訳
岩波文庫
1,276～1,364円
(各税込)

アメリカ文学を代表する名作。
果てしない海を舞台にした航海と嵐、鯨の群れ、白鯨との死闘……。読んでいるだけで潮の匂いや風の音を感じられ、夏にぴったりの世界観。

7~8月

夏休み

エッセンシャル思考 最少の時間で成果を最大にする

グレッグ・マキューン
高橋璃子 訳
かんき出版
1,760円(税込)

99%の無駄を捨て、1%に集中する方法とは？エッセンシャル思考が目指す生き方は、「より少なくしかしより良く」。仕事に追われがちな社会人に、頭の中が整う一冊。

8/11

山の日

山小屋の灯

小林百合子
野川かさね 写真
山と溪谷社 1,760円(税込)

全国の山小屋を訪ね歩いた編集者と写真家によるフォトエッセイ集。山と人、山と街をつなぐような、感性豊かな登山の楽しみをじっくりと味わえる一冊。山好きのあの人に。

9/21

敬老の日

老いの福袋
あっぱれ！ ころばぬ先の知恵88

樋口恵子
中央公論新社
1,540円(税込)

老年よ、大志とサイフも抱け！88歳のヒグチさんの日常は初めてづくりの大冒険。人生100年時代を生きる人に勇気を与える「知恵とユーモア」が詰まったエッセイ。

9/25

中秋の名月

銀河鉄道の夜



宮沢賢治
角川文庫
484円(税込)

孤独な少年ジョバンニと親友カムバネルラが銀河鉄道に乗って旅をする物語。夜空の描写が美しく、月や星の光を感じながら読むと、幻想的な世界観に没入できる。

10/12

スポーツの日



逆境を打ち破る イチローの名言

桑原晃弥
ばる出版
1,650円(税込)

他者にないものを磨く、自分の強みを活かしきる、当たり前のことを見らない。イチローの言葉を辿ると、どれだけ努力や忍耐が必要なのかがわかる。人生に役立つヒントが詰まった一冊。

10/31

ハロウィン

シャーロック・ホームズ全集(全9巻)

アーサー・コナン・ドイル
小林司／
東山あかね 訳
河出文庫
858～1,650円
(各税込)

霧のロンドンで起こる怪事件や不気味な館、隠された動機……。ホームズの世界観は、ハロウィン的な雰囲気たっぷり。推理と謎解きの世界で、少しスリリングな読書体験を!

11/3

文化の日

美術の物語 ポケット版

エルнст・H・ゴンブリッヂ
天野衛／大西広／奥野阜／
桐山宣雄／長谷川宏 訳
河出書房新社 5,489円(税込)

ラスローの洞窟壁画から現代美術まで、美術の流れをわかりやすく解説。豊富な美術作品を鑑賞しながら物語を読むように美術史が学べる。読めばきっと美術館に行きたくなる!?

11/23

勤労感謝の日

生き方
人間として一番大切なこと

稻盛和夫
サンマーク出版
1,870円(税込)

「経営のカリスマ」が、成功の礎となった人生哲学をあますところなく語りつくした一冊。どう働くか、どう生きるか。社会人に「仕事の根っこ」を考えさせてくれる内容。

12/25

クリスマス

クリスマス・キャロル

チャールズ・ディケンズ
村岡花子 訳
新潮文庫 506円(税込)

ケチで冷酷で金儲けしか頭がない老人スクルージが、クリスマスの精霊たちとの出会いをきっかけに改心する物語。読む人の心も自然と温かくなる、クリスマスの夜に読みたい名作。



こんなシチュエーションにもぜひ。



失恋

友達が失恋した!

ツバキ文具店

小川糸
幻冬舎
660円(税込)

鎌倉で祖母の後をついで文具店を開きながら代書屋を営む主人公・鳩子が、様々な依頼人の手紙を代書する中で成長していくストーリー。失恋で傷ついた心をそっと癒してくれる、優しい一冊。

結婚

結婚する友達に

世界の美しい色の町、愛らしい家

澤井聖一
エクスナレッジ 1,760円(税込)

パステルカラー、白、ピンク、アースカラー——。世界のカラフルな町と家をまとめた写真集。これから二人の旅路を祝う、夢いっぱいの一冊。新婚旅行の参考にもなりそう!?

還暦

友人の還暦祝いに

頭のいい人の独学術

齋藤孝
ポプラ新書
979円(税込)

知のエキスパートとして知られる著者が実践している「一人で学ぶための極意」を記した一冊。「大人の学び直し」を考えている方に、独学術は新しい挑戦への扉を開くきっかけとなるはず。